# 石油ショックから3年！これだけ上った物価めっ！

| 上昇率80％以上 | | 上昇率50％以上 | | 上昇率20％以下 | |
|---|---|---|---|---|---|
| せっけん | 147％ | 食パン | 70％ | タマネギ | 16％ |
| 入浴料 | 118〃 | 標準米 | 71〃 | キャベツ | 19〃 |
| サンマ | 146〃 | バス代 | 75〃 | 納豆 | 17〃 |
| イカ | 108〃 | たばこ | 50〃 | 腕時計 | 14〃 |
| ピーマン | 129〃 | ハクサイ | 69〃 | タオル | 15〃 |
| 灯油 | 88〃 | 牛乳 | 60〃 | ブラジャー | 16〃 |
| 保育料 | 132〃 | すし | 58〃 | レコード | 16〃 |
| 理髪料 | 82〃 | ノート | 52〃 | カラーテレビ | 15〃 |
| はがき | 100〃 | クリーニング代 | 62〃 | 洋がさ | 10〃 |

石油ショックから、まる3年たつた。物価の上昇率は、それを引きがねに100％以上。つまり2倍以上になつたものは、上のグラフで見る通り。ことは衣・食・住にかぎらず、交通、通信、教育教養、娯楽なども急騰。まさに八方ふさがりだ。

## ◇三月の暦

1日　全国緑化運動の日。
3日　ひな祭、耳の日。
7日　消防記念日。
8日　国際婦人デー。
12日　奈良のお水取り。
13日　奈良の春日神社大祭。
18日　彼岸の入り。
21日　春分の日。特定休日。
22日　放送記念日。
24日　彼岸明け。
25日　電気記念日。

▼…気象協会の予報によりますと、三月上旬やや不順な天気。この月は三寒四温といって、寒い日が続いたかと思うと、暖い日が続くという天気変化が見られます。

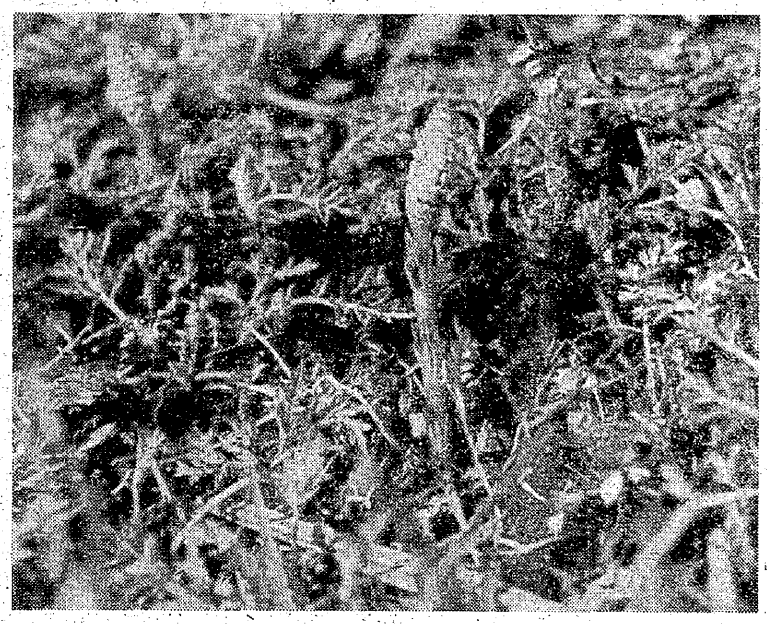
三月――は、防寒着のかたずけや、皮製品の手入れが必要。皮は湿気を嫌うので、乾燥した状態で保存を。

この月は学年末。受験戦争による教育の荒廃が叫ばれているおり、子どもの将来を余裕をもって見られる親の目を。（以上〃連合〃）

▼…さて春闘は、八～九日全日通会館（東京）で開かれる炭労大会でいよいよスタート。月末には早くも、全国金属（マスコミ関係）が統一スト実施。全九州地区でも……。がんばらなければ。

×

写真は、早くも諏訪川べりに頭をもたげたつくしんぼ。もう春。



## 働く主婦のつどい

### 労基法など学習し――権利意識高めよう

### 春闘めざし固めた決意

他の例にもれず、三池ではいま主婦が内職・外職の、家族ぐるみの共働きで、インフレ・物価高・重税などでゆらぐ家計をささえている。

内職・外職といっても、パートや臨時働きということだけでなく女であるがゆえに、労働法規も無視されたひどい条件の下で働くのがほとんど、という実態である。

とくに七七国民春闘も目前にせまった二月二十七日、三池主婦会は三川指導部にこれらの共働きで苦しんでいる主婦会員に集まってもらい、〃三池の働く主婦のつどい〃を開いた。それぞれに職場や環境、仕事の実態を報告し合い、問題点を明らかにして、生活や婦人の権利、健康を守るための春闘をどう闘うか、ということを決意しよう、というのであった。

話し合いは、二つの分散会で行なった。

第一分散会には二十四人が参加し、月足・湯村両大牟田市議が助言者として参加。

第二分散会には三十一人が参加。民本荒尾市議に今吉県評オルグが助言者として加わり、話し合った。

いろんな問題が明らかにされたが、なかでも働く婦人の権利の問題について、次のように注目しなければならないことが発言されたのだった。

――労働基準法を機会あるごとに学習し、働く婦人としてもっと権利意識を高めよう。

――それぞれの職場での問題点を組織のなかに持ち込み、みんなの問題として話し合って行こう。

――税金制度についても学習を深め、高額所得者の優遇措置に反対し、税金の公正を要求する運動を強めよう。

――年金制度についても学習を深め、婦人の年金制度の不公平などに強く反対するとともに、受給年齢を引き下げる運動を強めよう。

これらのことを最後に固く申し合わせて、この日のつどいは終ったが、主婦にとって目前にせまった七七春闘のもつ意義は重い。

## 安見の目

# 或る返事

主婦会三川　斉藤　清子

お便りありがとう。皆様お元気の由、何よりです。

弓子さんも、六月にはいよいよお母さんになるんですね。本当に元気な赤ちゃんを生んでくださいね。

弓子さんは今から、たくましい母親になろうと思っているようですが、苦労すればしらぬ間にたくましくなるものです。

よくいうでしょう、女は弱いが母は強しと。

私も、若い頃は平凡な一人の女にすぎませんでした。組合運動のことなど何もわからぬまま昭和二十四年に結婚し、二十八年にあの炭婦協の結成でした。

その頃からかなりたちますが弓子さんからはりっぱな、たくましい主婦に見えても、今でも子どもたちからは笑われることばかりです。

私はもともと、人からほめられるようにとか、背のびして運動をしようとは思いません。自分のもつ力を、能力を常にたしかめ、自分に足りない分は協力者にカバーしてもらいながら、主婦会の三川支部長をしていますが、無理をすると精神的にまいってしまいそうです。たとえ地味でも、一つひとつのことを消化するようにしています。

人間はどんな時でも一人では何もできませんし、力もありません。でも二人になれば、二人分以上のこともできるのではないでしょうか。そのためには、お互いに信じ合うことだと思っています。

弓子さんは今はほかのことなど考えず、元気な赤ちゃんを生んで、明るい家庭をつくることこそりっぱな仕事ではないでしょうか。

ご主人様にうんとあまえて、りっぱな赤ちゃんを生んで、ご主人やご両親様をよろこばせてあげてください。たくましい女になるのは、まだあとあと。

たとえたくましくとも、同時にいつまでも可愛いい、優しい奥さんでいてください。これはむずかしいことでしょうが。

庭の梅のつぼみも、日一日ふくらんできましたが、まだ寒い日があるでしょう。いま大切なお体。風邪などひかないように元気でお過しください。

後になりましたが、ご主人様によろしくね。

×

右の文は、「東京都北区王子五の二の三の四〇五」にお住まいの星野弓子さんから寄せられた便りへの返事です。星野さんは〃三池にまなぶ婦人集会〃のとき来牟、斉藤さん方にお泊りになり、以後深く結ばれている方です。

### おねがい

主婦の皆さん、春闘という大切な季節を迎えました。何としてでも、大幅賃上げを取らねばなりません。

そのためには、まず自分自身のくらしの内容を出し合い、それによってお互いの気持をたしかめ合うことです。どうか、この欄にご投稿を。

## 庭木の手入れ

―初心者のために―

いよいよ、春です。盆栽や庭木いじりの好きな人にとっては、またとない季節のおとずれです。

職場新聞のなかに、庭木の手入れについての手ほどき記事を紹介するものが目につきます。

次は宮浦指導部七分会新聞〃つなぎ〃（二月八日発行）の記事。

×

**花かいどう**

せんていは、新枝の伸びぐあいを想定しながらおこないます。徒長枝だけを、三分の一程度切りもどします。

**落葉性のつつじ**

枝ぶりを生かした、自然な形に仕上げます。弱い枝、枯れ枝を抜きます。

**さくら**

昔から「桜切るバカ、梅切らぬバカ」といいますように、桜は太い枝を切ると切り口から樹液がにじみでて、腐ってしまうことがあります。二年以上経過した枝は、切らないようにしましょう。

必要にせまられる場合は切り口をなめらかに削り、その上に粘土を塗ってビニールをかぶせます。

**ぼけ**

落葉後、花芽のつきぐあいと枝ぶりなどをみて、徒長枝や枯れ枝など切りすかす程度にします。

**ぼたん**

花芽を二つぐらい残して切りもどします。

×　×

## 夜明けの灯が

▼…鴻江陣営の、大差勝利の旨言にもかかわらず全市的に支持をひろげ、門田革新統一候補は当選圏内に迫りながら、もう一歩及びませんでした。

長年の売名と大企業のつながりはさすがでしたが、それだけに庶民とは程遠い存在であり、次の機会を期したいと思います。

今回の荒尾市長選挙でご協力いただいた皆さんに、心からお礼申し上げます。

当選こそしなかったものの門田候補のたたかいは荒尾市に夜明けを告げる灯で、きっと次回は実ることでしょう。

皆さん、参議院議員選挙で真の革新候補の当選とともに春闘でがんばりましょう。

×

三川指導部七分会新聞〃あせ〃一二七号から。

※　※